

# Epistula

大分県立芸術文化短期大学

エピスタラ

2010  
1▶3  
vol.18

【新春号】 epistula,ae, f. 手紙, 文書〔ラテン語〕  
(研究社『羅和辞典』より)

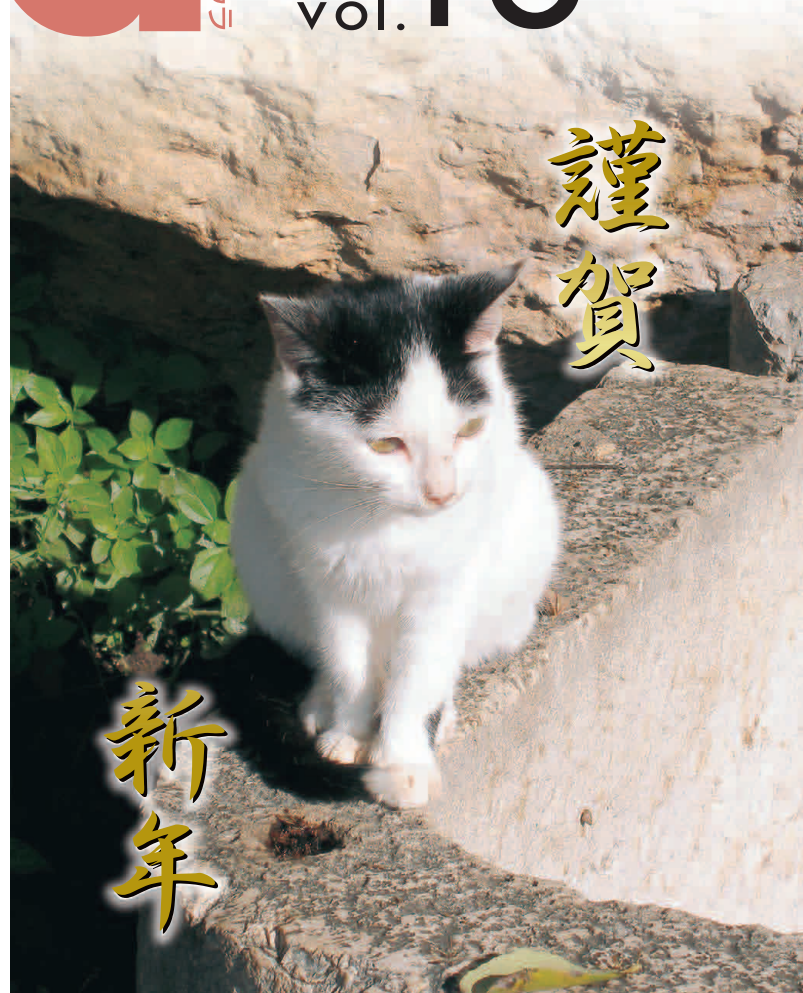
## 佐藤しのぶさん、森島英子さん、中山欽吾学長の3人座談会が行われました。

一流の芸術家によるパフォーマンスを県民に贈る「GEITAN presents The Great Artists」。今回は、世界的にも著名なプリマドンナである佐藤しのぶさんに登場いただき、11月20日、iichiko音の泉ホールで『佐藤しのぶソプラノリサイタル ～人の心をつなぐプリマドンナ』を開催しました。第1部「團伊玖磨の世界」に続き、第2部「カルメン」では、本学音楽科の行天祥晃准教授も賛助出演。ピアノの森島英子さんともあわせ、3人の息のあった舞台上に満員の観客が魅了されました。



▲佐藤しのぶさん(中央)とピアニストの森島英子さん(左)

リサイタルに先立ち、本学の中山欽吾学長と佐藤しのぶさん、森島英子さんの3人で座談会を開きました。オペラ研修所でのこと、イタリアでの留学・国際交流のこと、大分とのつながりや若き芸術家、大分県立芸術文化短期大学へのメッセージなど、話題は次々と広がりました。座談会の内容は、本学ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

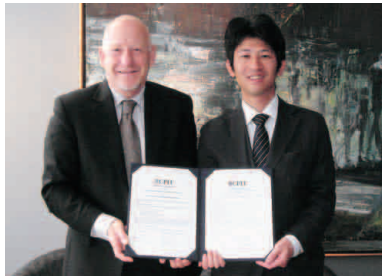


謹賀

新年

## ニュージーランド・クライストチャーチ工科大学と交流協定を締結

昨年12月15日、玉井昇専任講師が、ニュージーランドにあるクライストチャーチ工科大学(CPIT)を訪れ、交流協定が締結されました。クライストチャーチ工科大学は、ニュージーランド南島の中心都市クライストチャーチの中心部にキャンパスを持ち、創立100年を超える歴史をもつ、国立の教育機関です。「工科大学(polytechnic institute)」という名称ですが、言語学や情報・コミュニケーションからビジネスや観光などの専攻を含む人文系の学科をはじめ、音楽や美術・デザインなど芸術系の学科も有し、本学と重なる教育領域が数多くあります。交流の第一歩として、短期の教育プログラムに関する内容が決定しました。本学の海外語学実習生が今年の2月から3月にかけてクライストチャーチ工科大学に在籍し、午前中は英語の語学実習、午後は現地の文化や社会について学ぶニュージーランド・スタディーズや、エコ・ツーリズムについて考える校外実習プログラムに参加する予定です。



▲工科大CEOバーンズ博士と玉井講師

## 江漢大学と教員、学生の派遣を約束

昨年2月、中国・武漢市の江漢大学へ中山学長を団長とする一行が訪問し、両学の学生交流、学術交流に関する交流協定を締結しています。

江漢大学から楊衛東学長や王心耀芸術学院院長、鄧正兵人文学院院长など5名の一行が10月20日、本学を訪ねました。一行は、今後の交流内容などについて意見交換会を行い、その場で、合唱指導を含む実技指導のために本学音楽科教員を江漢大学に派遣、江漢大学からは日本語教育指導法習得のために日本語教員を本学に派遣するといった具体的な確認書を交わしました。

なお、江漢大学からの日本語教員は3月に来学し、国際文化学科を中心に半年間の研修を受ける予定です。



## 平成21年度「まちなかプラザ」事業に参加します。

県内の高等教育研究機関の「学と学の連携」の一環として、大学の取り組みを広く公開し、高等教育の魅力を伝え人材を育成することを目的とした「まちなかプラザ」事業に、芸短大も参加しています。

タイトルは「学問のスズメ」。高校生や一般の県民の方々に、大学で学ぶ「学問」の入り口だけでも味わってもらえれば、との思いで企画しました。講座は全6回で、選択することもできます。今年1月9日～2月13日までの毎週土曜日、17時から18時30分までの90分間。会場は大分市ガレリア竹町アーケード内 wazawaza 3階301号室です。なお各講座のテーマと担当教員は以下の通りです。



【小川伊作教授】音楽学入門～音は楽しむものだけにあらず 【荻野哉専任講師】芸術学入門～アートの世界 【水野僚子専任講師】日本美術史入門～日本美術の世界～用と美の日本文化 【吉良伸一教授】社会学入門～少子高齢化を考える 【高瀬圭子准教授】ヨーロッパ文化史入門～紋章が語るもの 【関口洋美専任講師】心理学入門～感じる心、考える心

## テレビ大分と相互協力の協定に締結しました

10月21日、株式会社テレビ大分(TOS)の結城宣孝社長が本学を訪れ、テレビ大分と本学とで相互の発展と大分県の活性化を目指し、幅広い分野で連携するための協力協定を結びました。この協定により、(1)情報発信の推進における諸課題、(2)芸術文化の振興における諸課題、(3)地域の活性化及びまちづくりの推進における諸課題、(4)教育及び生涯学習の振興における諸課題、(5)その他両者が必要と認める諸課題に両者で連携、協力していきます。本学とマスコミとの協定連携は、昨年7月の毎日新聞大分支局による寄付講座協定に続き2番目となります。

なお、協定締結後にTOSでは「ハロー大分」へ音楽科の学生の出演や「スパークオン ウェイヴ」では、本学が大きく取り上げられました。



▲結城宣孝TOS社長(左)と中山学長